

平成三〇年度 大槻能楽堂自主公演能

能の魅力を探るシリーズ

能楽



通盛



海士



屋島

3.23[±]
14時開演

能
通盛

お話 村井康彦
武富 康之

2.23[±]
14時開演

能
屋島

大事 那須之語

特別公演

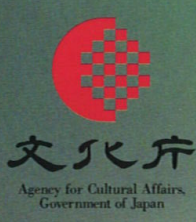
お話 内田 樹
観世 清和

1.26[±]
14時開演

能 狂言
海士 維盛

懐中之舞

お話 井沢元彦
赤松 禎友
茂山あきら



初めてご覧になる方にもわかりやすい解説文(英文解説)もご用意しています

無形文化遺産
NOH KYOGEN
能楽

大槻能楽堂

〒540-0005 大阪市中央区上町A-7

TEL.06-6761-8055 <http://www.noh-kyogen.com>

◎主催:公益財団法人大槻能楽堂
◎後援:大阪府/大阪市/大阪府教育委員会/大阪市教育委員会/公益財団法人関西・大阪21世紀協会



四国巡礼

平成31年

第662回 1月26日(土) 14:00開演 13:00開場

お話 日本史と藤原氏 井沢 元彦

休憩10分

能 狂言 維盛 これもり

シテ 平維盛 茂山あきら
アド 茶屋 丸石やすし

後見 茂山千之丞

熊野詣での男に茶屋の亭主が声をかけて茶を出す、団扇であおぐ音にさえ驚き慌てふためく様子を見て、その男が水鳥の飛び立つ音を敵の来襲と勘違いして逃げ出した平維盛だと気づく。お尋ね者の維盛を捕らえて突き出すのかと思いきや、二発ほど頭を殴らせると言う。聞けば、元は都にいた茶屋は兵火で家族を失っていた――。

帆足正規・作/茂山千之丞・演出の新作狂言。維盛・茶屋のいずれも似合いの役者で観られるのは楽しみだ。

休憩20分

能 海士 懐中之舞
あま かいちゅうのまい

前シテ 海人 赤松 禎友
後シテ 龍女 味方 慧
子方 房前大臣 宝生 欣哉
ワキ 従者 則久 英志
ワキツレ 従者 御厨 誠吾
アイ 志度の浦人 善竹 忠

笛 竹市 学
小鼓 飯田 清一
大鼓 守家 由訓
太鼓 中田 弘美

後見 大槻 文藏
上野 雄三

地謡 齊藤 信隆
上田 拓司
浦田 保親
山本 正人
寺澤 幸祐
武富 康之
味方 團
水田 雄晤

藤原淡海公(不比等)の嫡子・房前大臣は、亡き母が海士だったという出生の秘密を知り、母の故郷の讃岐国志度の浦を訪れる。そこへ一人の海士が現れ、房前大臣の母の最期の様子を仕方話で語ってみせる。そして、自分こそ母の霊だと明かすと、手紙を渡して弔いを頼み、波の底に消えた。仔細を知った房前大臣が母の追善供養を営み、手紙を読み上げると、海上に龍女となった母の姿が浮かび上がる――。

母の愛を描く前場の「玉之段」、龍女成仏という中世の信仰世界を描く後場の「早舞」など、見どころの多い人気曲。赤松禎友の情感と技の冴えが堪能できる一番である。

入場料金のご案内 ※入場券は各公演の2ヶ月前の同日付から発売

自由席 ●前売：一般 5,400円・学生 2,700円
座席指定可 ●当日：一般 5,900円・学生 3,100円

ワンコインでマイシート 500円
前売に追加料金で自由席を座席指定にアップグレード

U-25 25歳以下 (U-25) 当日立見券 800円

※自由席券・当日券でご入場の場合は、立見見のご案内となる場合がございます。ご了承ください。※やむを得ぬ事情により、曲目・出演者・日程等の変更が生じる場合がございます。あらかじめご了承ください。

平成31年

特別公演 第663回 2月23日(土) 14:00開演 13:00開場

お話 海民と騎馬武者 内田 樹
- 源平合戦のコスモロジー -

休憩20分

能 屋島 大事・那須之語
やしま だいじ・なすのかたり

前シテ 漁翁 観世 清和
後シテ 源義経 大槻 裕一
ツレ 漁夫 福王 茂十郎
ワキ 旅僧 中村 宜成
ワキツレ 従僧 喜多 雅人
アイ 屋島の浦人 茂山 千三郎

笛 竹市 学
小鼓 大倉 源次郎
大鼓 山本 哲也

後見 上野 朝義
赤松 禎友
上野 雄三

地謡 大槻 文藏
上田 貴弘
齊藤 信隆
上田 拓司
大西 礼久
武富 康之
坂口 貴信
林 宗一郎

源義経の栄光と挫折を象徴する瀬戸の海。春の朧月の光が波間にきらめく讃岐国屋島の浦を訪れた旅の僧は、老漁夫の塩屋に一夜の宿を乞う。はじめは粗末なことを恥じて断る老漁夫だったが、僧が都の者と聞くと、塩屋に招き入れ涙ぐむ。そして、僧に所望されて屋島の合戦のありさまを物語り、自らの名を「義経」とほのめかして消えた。その夜、僧の夢に、義経の霊が在りし日の甲冑姿で現れる――。

見どころ倍増の小書(特殊演出)が付いて、地頭に大槻文藏、小鼓に大倉源次郎という二人の人間国宝が揃った、二十六世宗家観世清和の魅力も存分に味わえるだろう。

2月23日(特別公演) 入場料金のご案内 全席指定

●前売：S席 8,600円 ●当日：S席 9,600円
A席 7,000円 A席 8,000円
B席 5,900円 B席 6,900円
学生席 4,300円 学生席 5,300円

前売券・一般発売日

●1月26日(土)公演	●2月23日(土)公演	●3月23日(土)公演
サポートクラブ 11月16日	サポートクラブ 12月13日	サポートクラブ 1月13日
友の会 11月21日	友の会 12月18日	友の会 1月18日
一般発売 11月26日	一般発売 12月23日	一般発売 1月23日

交通

○大阪メトロ谷町線・中央線「谷町四丁目」下車、⑩号出口を出て南へ約300m。(⑪号出口にエレベーター有り) 又は谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」下車、⑦号出口を出て北へ約350m。(⑦号出口にエレベーター有り)

○市バス「国立病院大阪医療センター」下車南へすぐ。
※大阪駅から62号系統「住吉車庫前」行乗車。 ※「あべの橋」(天王寺)から62号系統「大阪駅前」行乗車。

※本公演における写真撮影・テープ録音・携帯電話等にての撮影・録音は、著作権・肖像権に触れますのでご遠慮いただきますようお願いいたします。
Unauthorized recording or photography of the performances is prohibited and a violation of copyright. (Thank you for understanding and we hope you will have a good time.)

平成31年

第664回 3月23日(土) 14:00開演 13:00開場

お話 「通盛+小宰相」対「義仲+巴御前」 村井 康彦

休憩20分

能 通盛 みちもり

前シテ 漁の翁 武富 康之
後シテ 平通盛 大槻 裕一
前ツレ 漁の女 福王 知登
後ツレ 小宰相局 福王 知登
ワキ 僧 喜多 雅人
ワキツレ 従僧 善竹 隆平
アイ 鳴門の浦人

笛 齊藤 敦
小鼓 吉阪 一郎
大鼓 河村 大悟
太鼓 上田 悟

後見 赤松 禎友
上野 雄三

地謡 大槻 文藏
上田 拓司
浦田 保親
山本 正人
寺澤 幸祐
齊藤 信輔
水田 雄晤
浦田 親良

阿波の鳴門に逗留して一夏の修行をしている僧は、平家一門のために、毎夜、磯辺に出て供養をしていた。ある静かな夜、波間にかすかに聞こえる読経の声をたよりに小舟を近づけてきた老漁夫と女が、さらに聴聞したいと言う。僧は舟の篝火の光を借りて経を読む。漁翁と女は、僧に問われるまま、この浦で果てた小宰相局(平通盛の妻)の最期を語るが、その入水のくんだりで突如、女は満ち潮の海に飛び込んだ、と見るや、老漁夫も海中に消える――。

地頭に大槻文藏(人間国宝)を配し、武富康之(シテ)と大槻裕一(ツレ)が詩情豊かな舞台を現出させるだろう。

入場券発売所

■大槻能楽堂事務局・大槻能楽堂ホームページ
●ローソンチケット ●チケットぴあ
Lコード：53874 Lコード：561-119
TEL 0570-084-005 URL t-tike.com TEL 0570-02-9999 URL t.pia.jp

